

GRI Standards 対照表 102-55

本データブックはGRI サステナビリティ・レポート・スタンダードを参照しています。

一般開示事項

100:共通スタンダード			
GRI 102: 一般開示事項 2016			
1. 組織のプロフィール			サステナビリティ データブック2018での該当箇所
	102-1	組織の名称	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-2	活動、ブランド、製品、サービス	●花王グループの事業分野(レポート外) —
	102-3	本社の所在地	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-4	事業所の所在地	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-5	所有形態および法人格	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-6	参入市場	●花王グループ会社一覧(レポート外) —
	102-7	組織の規模	●花王グループ概要(レポート外) —
	102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	●ダイバーシティ&インクルージョン:多様な人財の活躍支援 P150
	102-9	サプライチェーン	— —
	102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	— —
	102-11	予防原則または予防的アプローチ	●花王サステナビリティ ステートメント:具体的な活動 ●化学物質管理:社会的課題と花王が提供する価値/方針 ●化学物質管理:化学物質総合管理システム ●化学物質管理:中長期目標と実績 ●法人顧客とのコミュニケーション(ケミカル事業):中長期目標と実績 ●保安防災:方針/体制 ●保安防災:防災の監査/保安・防災の強化 ●レスポンス・ケア活動:方針 ●情報セキュリティ:方針/体制 P9 P43 P45 P47 P100 P170 P174 P184 P200
	102-12	外部イニシアティブ	●花王サステナビリティ ステートメント:SDGs への貢献 ●各報告の「花王のアプローチ:貢献する SDGs」 P9
	102-13	団体の会員資格	— —
2. 戦略			
	102-14	上級意思決定者の声明	●トップメッセージ P5
	102-15	重要なインパクト、リスク、機会	●花王サステナビリティ ステートメント:サステナビリティ活動を支える理念 P8 ●CO ₂ :社会的課題と花王が提供する価値 P27 ●水:社会的課題と花王が提供する価値 P36 ●化学物質管理:化学物質総合管理システム P45 ●保安防災:方針/体制 P170 ●保安防災:具体的な取り組み P173-174 ●リスクと危機の管理:花王のアプローチ P191-193
3. 倫理と誠実性			
	102-16	価値観、理念、行動基準・規範	●花王サステナビリティ ステートメント:サステナビリティ活動を支える理念 P8 ●企業理念の実践のために:方針 P117 ●企業理念の実践のために:具体的な取り組み P120 ●インテグリティ P121-127
	102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度	●インテグリティ:体制/中長期目標と実績 P122-125 ●インテグリティ:コンプライアンス通報・相談窓口を設置運用 P127-128

エコロジー

コミュニティ

コーポレート・カルチャー

ガバナンス

GRI Standards 対照表 102-55

100: 共通スタンダード			
GRI 102: 一般開示事項 2016			
4. ガバナンス		サステナビリティ データブック2018での該当箇所	
102-18	ガバナンス構造	●花王サステナビリティ ステートメント: サステナビリティ 推進体制 ●コーポレート・ガバナンス: 取締役および取締役会 ●コーポレート・ガバナンス: ESG 活動推進のために	P12 P177 P182
102-19	権限移譲	●花王サステナビリティ ステートメント: サステナビリティ 推進体制 ●コーポレート・ガバナンス: ESG 活動推進のために	P12 P182
102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	●花王サステナビリティ ステートメント: サステナビリティ 推進体制 ●コーポレート・ガバナンス: ESG 活動推進のために	P12 P182
102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	—	—
102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	●コーポレート・ガバナンス: コーポレート・ガバナンス/透明性・公正性確保のために	P176-180
102-23	最高ガバナンス機関の議長	●コーポレート・ガバナンス: 選任審査委員会・報酬諮問委員会/独立役員	P179-180
102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出	●コーポレート・ガバナンス: 選任審査委員会・報酬諮問委員会	P179
102-25	利益相反	●インテグリティ: コンプライアンス通報・相談窓口を設置運用 ●コーポレート・ガバナンス: 監査役および監査役会	P127 P178
102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	●花王サステナビリティ ステートメント: サステナビリティ 推進体制 ●コーポレート・ガバナンス: コーポレート・ガバナンス体制/取締役および取締役会/監査役および監査役会	P12 P176-178
102-27	最高ガバナンス機関の集会的知見	—	—
102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価	●コーポレート・ガバナンス: 取締役会の実効性評価	P177
102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネジメント	●花王サステナビリティ ステートメント: 重点取り組みテーマ選定 ●リスクと危機の管理: 体制	P10 P192-193
102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性	●リスクと危機の管理: 体制	P192-193
102-31	経済、環境、社会項目のレビュー	—	—
102-32	サステナビリティ 報告における最高ガバナンス機関の役割	—	—
102-33	重大な懸念事項の伝達	●リスクと危機の管理: 体制	P192-193
102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数	●保安防災: 防災の監査	P174 (該当なし)
102-35	報酬方針	●コーポレート・ガバナンス: 企業価値向上への貢献意識を高めるための取締役、執行役員の報酬制度/2017年度の役員報酬の実績	P181-182
102-36	報酬の決定プロセス	●コーポレート・ガバナンス: 企業価値向上への貢献意識を高めるための取締役、執行役員の報酬制度/2017年度の役員報酬の実績	P181-182
102-37	報酬に関するステークホルダーの関与	●コーポレート・ガバナンス: 企業価値向上への貢献意識を高めるための取締役、執行役員の報酬制度/2017年度の役員報酬の実績	P181-182
102-38	年間報酬総額の比率	—	—
102-39	年間報酬総額比率の増加率	—	—

エ
コ
ロ
ジ
ー

コ
ミュ
ニ
ティ

コー
ポ
レ
ート
・
カル
チャー

ガ
バ
ナ
ン
ス

GRI Standards 対照表 102-55

100: 共通スタンダード				
GRI 102: 一般開示事項 2016				
5. ステークホルダー・エンゲージメント			サステナビリティ データブック2018での該当箇所	
	102-40	ステークホルダー・グループのリスト	●花王サステナビリティ ステートメント:ステークホルダーコミュニケーション	P14
	102-41	団体交渉協定	—	—
	102-42	ステークホルダーの特定および選定	—	—
	102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプローチ方法	●花王サステナビリティ ステートメント:ステークホルダーコミュニケーション	P14
	102-44	提起された重要な項目および懸念	●消費者とのコミュニケーション ●法人顧客とのコミュニケーション(コンシューマープロダクツ事業):中長期目標と実績 ●法人顧客とのコミュニケーション(ケミカル事業):中長期目標と実績 ●法人顧客とのコミュニケーション(ケミカル事業):販売代理店との連携 ●社員との対話 ●情報開示	P88-93 P96 P100 P102 P155-157 P195-199
6. 報告実務				
	102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体	●花王グループ会社一覧(レポート外)	—
	102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	●花王サステナビリティ ステートメント:重点取り組みテーマ選定	P10
	102-47	マテリアルな項目のリスト	●花王サステナビリティ ステートメント:重要項目マトリックス	P11
	102-48	情報の再記述	●編集方針	P4
	102-49	報告における変更	—	—
	102-50	報告期間	●編集方針	P4
	102-51	前回発行した報告書の日付	●編集方針	P4
	102-52	報告サイクル	●編集方針	P4
	102-53	報告書に関する質問の窓口	—	裏表紙
	102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	—(本データブックはGRIスタンダードを参照しています)	—
	102-55	GRI内容索引	●GRI Standards 対照表	P214
	102-56	外部保証	●編集方針 ●独立保証報告書	P4 P213
GRI103: マネジメント手法 2016				
	103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	●各報告の「花王のアプローチ」	—
	103-2	マネジメント手法とその要素	●主なサステナビリティ指標 ●各報告の「花王のアプローチ」	P15-16
	103-3	マネジメント手法の評価	●主なサステナビリティ指標 ●各報告の「花王のアプローチ」	P15-16

エコロジ

コミュニティ

コーポレート・カルチャー

ガバナンス

GRI Standards 対照表 102-55

マテリアルな項目

200:経済に関するスタンダード					
経済パフォーマンス			サステナビリティ データブック2018での該当箇所		第三者保証 対象指標 (☑)
GRI 201: 経済パフォーマンス 2016	201-1	創出、分配した直接的経済価値	—	—	
	201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	●CO ₂ : 社会的課題と花王が提供する価値	P27	
	201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	—	—	
	201-4	政府から受けた資金援助	—	—	
地域経済での存在感					
GRI 202: 地域経済での存在感 2016	202-1	地域最低賃金に対する標準新人給与の比率(男女別)	—	—	
	202-2	地域コミュニティから採用した上級管理職の割合	—	—	
間接的な経済的インパクト					
GRI 203: 間接的な経済的インパクト 2016	203-1	インフラ投資および支援サービス	●環境への取り組み ●社会貢献活動	P25 P110-114	
	203-2	著しい間接的な経済的インパクト	—	—	
調達慣行					
GRI 204: 調達慣行 2016	204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	—	—	
腐敗防止					
GRI 205: 腐敗防止 2016	205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	—	—	
	205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	●インテグリティ:体制 ●インテグリティ:コンプライアンス通報・相談窓口を設置運用	P122-123 P127	
	205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	—	—	
反競争的行為					
GRI 206: 反競争的行為 2016	206-1	反競争的行為、反トラスト、独占的慣行により受けた法的措置	—	—	
300:環境に関するスタンダード					
原材料			サステナビリティ データブック2018での該当箇所		第三者保証 対象指標 (☑)
GRI 301: 原材料 2016	301-1	使用原材料の重量または体積	●容器包装:2017年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷	P68 P71-72	
	301-2	使用したリサイクル材料	●廃棄物:廃棄物削減(発生量削減と再利用推進)の取り組みを推進 ●容器包装:具体的な取り組み	P64-65 P69-70	
	301-3	再生利用された製品と梱包材	●容器包装:Recycle:再生材料の導入	P70	
エネルギー					
GRI 302: エネルギー 2016	302-1	組織内のエネルギー消費量	●CO ₂ :2017年の実績 ●製品ライフサイクルと環境負荷	P29 P71-72	☑
	302-2	組織外のエネルギー消費量	—	—	
	302-3	エネルギー原単位	●CO ₂ :2017年の実績	P29	
	302-4	エネルギー消費量の削減	●CO ₂ :2017年の実績 ●CO ₂ :ムダなエネルギーの排除	P29-30 P33	
	302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	●CO ₂ :2017年の実績	P29	

エコロジー

コミュニティ

コーポレート・カルチャー

ガバナンス

GRI Standards 対照表 102-55

300:環境に関するスタンダード				
水		サステナビリティ データブック2018での該当箇所		第三者保証 対象指標 (Z)
GRI 303: 水 2016	303-1	水源別の取水量	●水:2017年の実績	P39-40 <input checked="" type="checkbox"/>
	303-2	取水によって著しい影響を受ける水源	●水:方針	P37
	303-3	リサイクル・リユースした水	—	—
生物多様性				
GRI 304: 生物多様性 2016	304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	●生物多様性:具体的な取り組み	P59
	304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	●生物多様性:社会的課題と花王が提供する価値	P55
	304-3	生息地の保護・復元	●生物多様性:具体的な取り組み	P59
	304-4	事業の影響を受ける地域に生息する IUCN レッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	—	—
大気への排出				
GRI 305: 大気への排出 2016	305-1	直接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ1)	●CO ₂ :スコープ1 CO ₂ 排出量の推移 (千t-CO ₂ e)	P30 <input checked="" type="checkbox"/>
			●CO ₂ :生産(工場・事務所・ロジスティクスセンター)における取り組み	P33
	305-2	間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ2)	●製品ライフサイクルと環境負荷	P71-72 <input checked="" type="checkbox"/>
			●CO ₂ :スコープ2 CO ₂ 排出量の推移 (千t-CO ₂ e)	P30 <input checked="" type="checkbox"/>
	305-3	その他の間接的な温室効果ガス (GHG) 排出量 (スコープ3)	●CO ₂ :生産(工場・事務所・ロジスティクスセンター)における取り組み	P33 <input checked="" type="checkbox"/>
			●製品ライフサイクルと環境負荷	P71-72 <input checked="" type="checkbox"/>
	305-4	温室効果ガス (GHG) 排出原単位	●CO ₂ :2017年の実績	P29-31 <input checked="" type="checkbox"/>
●容器包装:2017年の実績			P68	
305-5	温室効果ガス (GHG) 排出量の削減	●容器包装:Reuse:つめかえ・つけかえ製品の推進	P70	
		●CO ₂ :2017年の実績	P29-31 <input checked="" type="checkbox"/>	
305-6	オゾン層破壊物質 (ODS) の排出量	●容器包装:2017年の実績	P68	
		●容器包装:具体的な取り組み	P69-70	
305-7	窒素酸化物 (NOx)、硫黄酸化物 (SOx)、およびその他の重大な大気排出物	●CO ₂ :3. 冷媒等の温室効果ガス漏えい量の削減	P33	
GRI 306: 排水および廃棄物 2016	306-1	排水の水質および排出先	●化学物質管理:化学物質の排出量管理	P53-54 <input checked="" type="checkbox"/>
			●製品ライフサイクルと環境負荷	P71-72
環境コンプライアンス	306-2	種類別および処分方法別の廃棄物	●水:2017年の実績	P40
	306-3	重大な漏出	●製品ライフサイクルと環境負荷	P71-72 <input checked="" type="checkbox"/>
	306-4	有害廃棄物の輸送	●廃棄物:2017年の実績	P62
	306-5	排水や表面流水によって影響を受ける水域	●製品ライフサイクルと環境負荷	P71-72
	306-5	排水や表面流水によって影響を受ける水域	●水:開発・生産・販売における取り組み	P41
GRI 307: 環境コンプライアンス 2016	307-1	環境法規制の違反	●水:製品使用後の排水への取り組み	P42
			●水:環境法規制の遵守	P41

エコロジー

コミュニティ

コーポレート・カルチャー

ガバナンス

GRI Standards 対照表 102-55

300:環境に関するスタンダード				
サプライヤーの環境面のアセスメント			サステナビリティ データブック2018での該当箇所	第三者保証 対象指標 (☑)
GRI 308: サプライヤーの環境面のアセスメント 2016	308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	—	—
	308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	<ul style="list-style-type: none"> ●CO₂: 原材料購入における取り組み ●水: 原材料購入における取り組み ●水: 製品使用後の排水への取り組み ●廃棄物: 原材料調達における取り組み ●容器包装: 2017年の実績 ●持続可能で責任ある調達 	P32 P41 P42 P64 P68 P134-141
400:社会に関するスタンダード				
雇用			サステナビリティ データブック2018での該当箇所	第三者保証 対象指標 (☑)
GRI 401: 雇用 2016	401-1	従業員の新規雇用と離職	●ダイバーシティ&インクルージョン: 多様な人財の活躍支援	P150
	401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	—	—
	401-3	育児休暇	●ダイバーシティ&インクルージョン: 就業制度の利用状況 (花王(株))	P153
労使関係				
GRI 402: 労使関係 2016	402-1	事業上の変更に関する最低通知期間	—	—
労働安全衛生				
GRI 403: 労働安全衛生 2016	403-1	正式な労使合同安全衛生委員会への労働者代表の参加	—	—
	403-2	傷害の種類、業務上傷害・業務上疾病・休業日数・欠勤および業務上の死亡者数	<ul style="list-style-type: none"> ●労働安全衛生: 中長期目標と実績 ●保安防災: 中長期目標と実績 	P166-168 P172 ☑(一部データ)
	403-3	疾病の発症率あるいはリスクが高い業務に従事している労働者	—	—
	403-4	労働組合との正式協定に含まれている安全衛生条項	—	—
研修と教育				
GRI 404: 研修と教育 2016	404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	●人財育成: 2017年の実績	P147
	404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	<ul style="list-style-type: none"> ●花王サステナビリティ ステートメント: 社員への啓発 ●各報告の「花王のアプローチ: 教育と浸透」 ●人財育成 ●ダイバーシティ&インクルージョン: 花王のアプローチ 	P13 P145-147 P148-149
	404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	—	—
ダイバーシティと機会均等				
GRI 405: ダイバーシティと機会均等 2016	405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	●ダイバーシティ&インクルージョン: 多様な人財の活躍支援	P150-151
	405-2	基本給と報酬総額の男女比	—	—
非差別				
GRI 406: 非差別 2016	406-1	差別事例と実施した救済措置	—	—
結社の自由と団体交渉				
GRI 407: 結社の自由と団体交渉 2016	407-1	結社の自由や団体交渉の権利がリスクにさらされる可能性のある事業所およびサプライヤー	—	—
児童労働				
GRI 408: 児童労働 2016	408-1	児童労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—
強制労働				
GRI 409: 強制労働 2016	409-1	強制労働事例に関して著しいリスクがある事業所およびサプライヤー	—	—

エコロジー

コミュニティ

コーポレート・カルチャー

ガバナンス

GRI Standards 対照表 102-55

400:社会に関するスタンダード					
保安慣行			サステナビリティ データブック2018での該当箇所		第三者保証 対象指標 (Z)
GRI 410: 保安慣行 2016	410-1	人権方針や手順について研修を受けた保安要員	—	—	
先住民族の権利					
GRI 411: 先住民族の権利 2016	411-1	先住民族の権利を侵害した事例	—	—	
人権アセスメント					
GRI 412: 人権アセスメント 2016	412-1	人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所	●人権:2017年の実績 ●人権:人権デュー・ディリジェンス プロセス	P132 P133	
	412-2	人権方針や手順に関する従業員研修	●インテグリティ:具体的な取り組み ●インテグリティ:2017年の実績	P126-128 P132	
	412-3	人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約	●インテグリティ:2017年の実績	P132	
地域コミュニティ					
GRI 413: 地域コミュニティ 2016	413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	●環境への取り組み:さまざまなステークホルダーと協働で消費者(お客さま)への環境啓発を実施	P23-26	
	413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト(顕在的、潜在的)を及ぼす事業所	—	—	
サプライヤーの社会面のアセスメント					
GRI 414: サプライヤーの社会面のアセスメント 2016	414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	—	—	
	414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	●人権:人権デュー・ディリジェンス プロセス ●持続可能で責任ある調達	P133 P134-141	
公共政策					
GRI 415: 公共政策 2016	415-1	政治献金	●インテグリティ	P127 (該当なし)	
顧客の安全衛生					
GRI 416: 顧客の安全衛生 2016	416-1	製品およびサービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	●品質保証:具体的な取り組み ●ユニバーサルデザイン:2017年の実績 ●ユニバーサルデザイン:新しい製品安全図記号の開発に貢献 ●法人顧客とのコミュニケーション(プロフェッショナル・サービス事業):具体的な取り組み	P80-81 P84 P87 P106-107	
	416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	●品質保証:具体的な取り組み	P80-81	
マーケティングとラベリング					
GRI 417: マーケティングとラベリング 2016	417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	●環境への取り組み:2017年の実績 ●環境への取り組み:環境に配慮した製品の設計 ●CO ₂ :開発・生産・販売における取り組み ●ユニバーサルデザイン:2017年の実績 ●ユニバーサルデザイン:「つめかえ用ラクラク ecoバック」の広がり ●消費者とのコミュニケーション:体制 ●消費者とのコミュニケーション:中長期目標と実績 ●消費者とのコミュニケーション:ウェブサイトを活用した情報の発信	P21 P22 P32 P84 P85 P89 P90 P92	
	417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	—	—	
	417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	—	—	
顧客プライバシー					
GRI 418: 顧客プライバシー 2016	418-1	顧客プライバシーの侵害および顧客データの紛失に関して具体化した不服申立	—	—	
社会経済面のコンプライアンス					
GRI 419: 社会経済面のコンプライアンス 2016	419-1	社会経済分野の法規制違反	●インテグリティ:コンプライアンス違反時の対応および2017年の法令違反について	P128 (該当なし)	

エコロジー

コミュニティ

コーポレート・カルチャー

ガバナンス

ISO26000対照表

中核主題と課題	サステナビリティ データブック2018での該当箇所
6.2 組織統治	<ul style="list-style-type: none"> ●トップメッセージ ●花王サステナビリティ ステートメント ●消費者とのコミュニケーション ●法人顧客とのコミュニケーション ●持続可能で責任ある調達 ●人財開発の全体像 ●人財育成 ●ガバナンス
6.3 人権	<ul style="list-style-type: none"> ●人権 ●花王 ビジネス コンダクト ガイドライン(BCG)(レポート外)
6.3.3 デューデリジェンス	<ul style="list-style-type: none"> ●花王サステナビリティ ステートメント ●インテグリティ ●人権 ●持続可能で責任ある調達 ●ダイバーシティ&インクルージョン
6.3.4 人権に関する危機的状況	<ul style="list-style-type: none"> ●人権 ●ダイバーシティ&インクルージョン
6.3.5 加担の回避	<ul style="list-style-type: none"> ●人権 ●持続可能で責任ある調達 ●ダイバーシティ&インクルージョン
6.3.6 苦情解決	<ul style="list-style-type: none"> ●インテグリティ ●消費者とのコミュニケーション
6.3.7 差別及び社会的弱者	<ul style="list-style-type: none"> ●社会貢献活動 ●ダイバーシティ&インクルージョン
6.3.8 市民的及び政治的権利	<ul style="list-style-type: none"> ●インテグリティ ●社員との対話
6.3.9 経済的・社会的及び文化的権利	<ul style="list-style-type: none"> ●社会貢献活動 ●インテグリティ ●ダイバーシティ&インクルージョン
6.3.10 労働における基本的原則及び権利	<ul style="list-style-type: none"> ●インテグリティ ●人財開発の全体像 ●人財育成

中核主題と課題	サステナビリティ データブック2018での該当箇所
6.4 労働慣行	
6.4.3 雇用及び雇用関係	<ul style="list-style-type: none"> ●インテグリティ ●ダイバーシティ&インクルージョン
6.4.4 労働条件及び社会的保護	<ul style="list-style-type: none"> ●社員との対話
6.4.5 社会対話	<ul style="list-style-type: none"> ●社員との対話
6.4.6 労働における安全衛生	<ul style="list-style-type: none"> ●労働安全衛生 ●保安防災 ●レスポンス・ケア活動
6.4.7 職場における人材育成及び訓練	<ul style="list-style-type: none"> ●人財育成
6.5 環境	
6.5.3 汚染の予防	<ul style="list-style-type: none"> ●花王サステナビリティ ステートメント ●環境への取り組み ●水 ●化学物質管理 ●廃棄物
6.5.4 持続可能な資源の利用	<ul style="list-style-type: none"> ●花王サステナビリティ ステートメント ●環境への取り組み ●水 ●生物多様性 ●持続可能で責任ある調達
6.5.5 気候変動緩和及び適応	<ul style="list-style-type: none"> ●花王サステナビリティ ステートメント ●環境への取り組み ●CO₂
6.5.6 環境保護・生物多様性・及び自然生息地の回復	<ul style="list-style-type: none"> ●花王サステナビリティ ステートメント ●環境への取り組み ●生物多様性 ●持続可能で責任ある調達

エ
コ
ロ
ジ
ー

コ
ミ
ュ
ニ
ティ

コ
ー
ポ
レ
ー
ト
・
カ
ル
チ
ャ
ー

ガ
バ
ナ
ン
ス

ISO26000対照表

中核主題と課題	サステナビリティ データブック2018での該当箇所	
6.6 公正な事業慣行		
6.6.3 汚職防止	<ul style="list-style-type: none"> ●インテグリティ ●コーポレート・ガバナンス 	P121-129 P176-183
6.6.4 責任ある政治的関与	<ul style="list-style-type: none"> ●インテグリティ 	P121-129
6.6.5 公正な競争	<ul style="list-style-type: none"> ●インテグリティ ●コーポレート・ガバナンス 	P121-129 P176-183
6.6.6 バリューチェーンにおける社会的責任の推進	<ul style="list-style-type: none"> ●消費者とのコミュニケーション ●法人顧客とのコミュニケーション ●インテグリティ ●持続可能で責任ある調達 ●コーポレート・ガバナンス 	P88-93 P94-107 P121-129 P134-142 P176-183
6.6.7 財産権の尊重	<ul style="list-style-type: none"> ●インテグリティ ●知的財産の保護と権利活用 	P121-129 P207-210
6.7 消費者課題		
6.7.3 公正なマーケティング・事実即ち偏りのない情報・及び公正な契約慣行	<ul style="list-style-type: none"> ●消費者とのコミュニケーション ●法人顧客とのコミュニケーション ●持続可能で責任ある調達 	P88-93 P94-107 P134-142
6.7.4 消費者の安全衛生の保護	<ul style="list-style-type: none"> ●品質保証 ●消費者とのコミュニケーション 	P76-81 P88-93
6.7.5 持続可能な消費	<ul style="list-style-type: none"> ●心地よく過ごすことがecoにつながる、未来の容器 ●エコロジー ●容器包装 ●消費者とのコミュニケーション ●法人顧客とのコミュニケーション 	P6-7 P18-74 P66-70 P88-93 P94-107
6.7.6 消費者に対するサービス・支援・並びに苦情及び紛争の解決	<ul style="list-style-type: none"> ●品質保証 ●消費者とのコミュニケーション 	P76-81 P88-93

中核主題と課題	サステナビリティ データブック2018での該当箇所	
6.7.7 消費者データ保護及びプライバシー	<ul style="list-style-type: none"> ●インテグリティ ●情報セキュリティ 	P121-129 P200-206
6.7.8 必要不可欠なサービスへのアクセス	<ul style="list-style-type: none"> ●消費者とのコミュニケーション 	P88-93
6.7.9 教育及び意識向上	<ul style="list-style-type: none"> ●環境への取り組み ●品質保証 ●消費者とのコミュニケーション ●社会貢献活動 	P19-26 P76-81 P88-93 P108-115
6.8 コミュニティへの参画及びコミュニティの発展		
6.8.3 コミュニティへの参画	<ul style="list-style-type: none"> ●花王サステナビリティ ステートメント ●エコロジー ●コミュニティ ●コーポレート・カルチャー ●環境への取り組み ●生物多様性 	P8-14 P18-74 P75-115 P116-174 P19-26 P55-59
6.8.4 教育及び文化	<ul style="list-style-type: none"> ●コミュニティ ●環境への取り組み ●生物多様性 ●社会貢献活動 	P75-115 P19-26 P55-59 P108-115
6.8.5 雇用創出及び技能開発	<ul style="list-style-type: none"> ●法人顧客とのコミュニケーション 	P94-107
6.8.6 技術の開発及び技術へのアクセス	<ul style="list-style-type: none"> ●エコロジー ●コミュニティ 	P18-74 P75-115
6.8.7 富及び所得の創出	<ul style="list-style-type: none"> ●コミュニティ ●コーポレート・カルチャー 	P75-115 P116-174
6.8.8 健康	<ul style="list-style-type: none"> ●社会貢献活動 ●健康 	P108-115 P158-164
6.8.9 社会的投資	<ul style="list-style-type: none"> ●エコロジー ●コミュニティ ●コーポレート・カルチャー 	P18-74 P75-115 P116-174

エコロジー

コミュニティ

コーポレート・カルチャー

ガバナンス